

## 東海支部愛知地域会 2024年度 第5回役員会議事録

日 時 : 2024年10月18日(木) 17:00~19:10  
場 所 : 昭和ビル5階 会議室 (名古屋市中区栄四丁目3番26号)  
※WEB会議を併用  
出 席 : 野々川光昭 地域会長 近藤万記子 高木耕一 西村和哉 間瀬高歩 各副地域会長  
(順不同・敬称略) 澤村喜久夫 本部理事・会長補佐 生津康広 会長補佐 森哲哉 直前地域会長  
下線オンライン出席 笹野直之 内藤正隆 東福大輔 川本直義 寺田智之 金山美登利 花井秀哲 柳澤力  
井村正和 各委員長・副委員長  
恒川和久 黒野有一郎 各委員長  
水野豊秋 吉元学 両監査  
委任状出席: 川口亜稀子 委員長 中川竜夫 副委員長  
オブザーバー: 山内信幸 JIA・愛知賛助会  
欠 席 : 石川英樹 委員長 関口啓介 副委員長  
議 長 : 近藤万記子  
議事録作成担当委員会: 住宅研究会  
議事録署名人: 笹野直之 内藤正隆  
前回議事録確認: 2024年度第4回議事録

### 議 事

#### 1. 地域会長挨拶

9月は岐阜地域会の高山ツアー、愛知賛助会の北陸方面のCPD研修ツアーがあり好評であった。企画運営された皆さまに感謝申し上げたい。新資格制度について、10/9に佐藤会長と士会連合会の古谷会長との意見交換が行われたので、後程報告があります。

#### 2. 審議事項

- ① 事業報告書「語りあう会・暑気払い2024」(内藤) 資料-A  
47名の参加があった。物価高騰により、値上げの提示があったが交渉した。  
語り合う会の会場費の負担もあり、愛知地域会より、73,850円の支出→承認
- ② JIA事業計画書-猪高小WS2024(金山) 資料-B  
防災の気運が高まっており“非難時のくつろぎハウスをつくろう”のタイトルで行う。  
11/19にレクチャー、12/10に実作、12/17予備日の予定。  
今期より、岡崎の小原木材に保管のため支出増になっている。111,000の支出→承認
- ③ NAGOYA Archi Fes(NAF)2025 中部卒業設計展協賛についての訂正(野々川) 資料-C  
前回承認いただいているが、先方より減額の申し出があり、愛知の協賛金が3万から2万になった。→承認
- ④ ジュニア会員入会 鈴木隆介氏 →承認
- ⑤ 正会員から個人協力会員へ会員種別変更 青山博行氏 →承認

#### 3. 協議事項

- ① 議決権を行使する地域会幹事について(野々川) 資料-D  
副委員長とWG委員長の議決権について協議をしたい。  
WGの各委員長には、議決権付与の承諾をいただいている。  
協議→審議事項①へ  
今期は、事業委員会に限り、委員長に1議決権、副委員長に2議決権、計3議決権とする。  
WGは議決権ありとするが、今期議事録作成は行わない。今後もWGの委員長は原則議決権あり。  
議決権の明示された役員名簿を次回提出。

#### 4. 専決事項(後援名義・広告掲載・協賛など)

#### 5. 報告事項

##### (1) 委員会、地区会、研究会報告

- ① 総務委員会(笹野、内藤) 10/15 総務委員会
- ② 広報委員会(東福、川本) 9/26  
・Architectの新年挨拶の案内。出稿よろしくお願ひします。

- ・HPについては、他支部の例を参考に話し合いをしている。
- ③ 職能・資格制度委員会（寺田、関口）10/11
  - ・建築家賠償責任保険の勉強会を行い、23名の参加があった。
  - ・資格制度については、本部委員会についての意見交換を行った。
- ④ 事業委員会（金山、花井、中川）10/16
  - ・10/5に岐阜地域会の一寸格子のWSに愛知地域会より5名参加。
  - ・各方面からオファーが来るようになったが、材料の保管、費用、マンパワーなど課題がある。
- ⑤ 建築相談委員会（柳澤）10/17
  - ・弁護士との意見交換会を行った。弁護士7名、JIA会員9名が参加。
  - ・相談案件としては本日まで20件。
- ⑥ 住宅研究会（森）
 

11/26に左官を得意とする勇建工業のショールーム見学と左官の勉強会を予定。
- ⑦ 保存研究会（川口）
- ⑧ 大学WG（太幡）毎週金曜日に講義を行っている。
- ⑨ 行政WG（恒川）報告 9/24
 

西尾コンペにかかわる研究会を行う予定。発注者、当選者、審査員に登壇していただく。
- ⑩ 建築家+WG（石川）
 

住研の報告と同じ
- ⑪ まちづくりWG（黒野）
 

持ち出し役員会を4/18に検討している。
- ⑫ JIA愛知・賛助会（山内）
  - ・10/9に役員会を開催。ゴルフコンペの参加者を募集中。
  - ・賛助会忘年会を12/11に開催予定。後日案内を送付。

## (2) その他報告

- ① 転出 正会員 「橋高宗平(近畿支部へ)」(内藤) 資料-画面共有
- ② 会員種別変更 正会員 「青山博行(個人協力会員へ)」(森) 資料-画面共有  
審議事項へ →承認
- ③ 第161回建築八団体連絡会(10/7) 資料-E
  - ・愛知建築士会「環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会」  
設立5年記念シンポジウム記念誌広告協賛依頼
  - ・災害についての意見交換を行った。書式をつくり、各団体との情報共有を行う。
  - ・新年互例会の案内、会費等について話し合った。
- ④ 令和6年度 第1回 環境共生部会(川本) 資料-F  
あいちすまいるフェア2024を、令和7年3月15、16日にオアシス21で開催。

## 6. 支部役員会報告(10/11)

前回記録の確認：第3回支部役員会議事録案

### (1) 審議事項

- ① アーキテクト新年広告について(間瀬) 資料-1  
承認
- ② 愛知建築士会名古屋北支部「建築コンクール」後援名義使用許可依頼(間瀬) 資料-2  
テーマは「コードな建築」承認
- ③ NAGOYA Archi Fes(NAF)2025 中部卒業設計展協賛について訂正(間瀬) 資料-3  
協賛金が3万から2万に訂正 承認

### (2) 協議事項

- ① 西尾コンペ研究会企画について(恒川) 愛知委員会報告と同じ 資料-4
- ② 損害賠償保険研修会(ケンバイセミナー) 事業計画書(修正)について(野々川) 資料-5
- ③ 事務局PC購入・クラウドストレージ導入について(野々川) 資料-6  
今月末にPCが届く。クラウドストレージは、支部の予算で購入。

### (3) その他

- ① 2024年度JIA事業活動助成について(10/31まで)(間瀬、西村) 資料-7  
継続している事業でも新しい試みがあれば申請していただきたい。

② 各事業委員会への予算・HPのヒアリングについて（間瀬）  
各委員会にヒアリングを行いHPの一本化を検討。

③ 別府会参加登録再開について(10/31まで)（間瀬） 資料－8  
10/15の時点で目標55名のところ42名。追加参加を呼び掛ける。

(4) 本部報告

① 第318回理事会（10/9）（浅井、澤村） 資料－9

・正会員数3152名で承認された。

・10/9、新資格制度について士会連合会の古谷会長との意見交換が行われた。

古谷士会連合会会長からは、2級木造建築士を含む包括設計専攻建築士との資格統合は、地方大会との協議を考えると意思統一は難しいと言わざるを得ない。

新資格制度の趣意書に、国際的同等性のある資格制度に向けての表現を加えた方が良い。

国際基準に合わせるのが登録建築家、専攻建築士の目標だったのを忘れないでほしい。

建築教育の国際化は不可避で、キャンベラ協定やJABEE承認認証とていったものを積極的に行わないと国際基準から外れてしまうという意見。

佐藤会長からは、新資格制度は社会や発注者の期待に応えるための資質の見える化が主眼であり、裾野を広げて社会制度として提案を考えている。UIA基準は目指す指針として大切だが、厳密な国際基準とすることで一部のエリート設計者の承認ということにならないようにという考えが示された。

話し合いでは、新資格制度の考え方に大きなすれ違いがあり、同意まで時間がかかると思われる。

新資格制度については、A.他会との連携、B.JIA内部の合意、C.シンポジウムの開催という活動方針で進めている。

・JIAロゴの取り扱いについて、注意喚起がなされた。事務局にあるイラストレーターのデータを使い、注意事項を守るように。

・事務局にある物を整理したい。11月末までに各委員会で書棚等にあるものを整理してください。

2月に改装工事に着手、3月に完成予定。

・役に立つアナログの資料は、量的に問題なければ残すことも検討。これを機会に住宅賞、西尾コンペ、建築家+等は配布処分としたい。

・登り旗と台は、黒野さん、事業委員会、岐阜地域会が数個引取り、行き先の無いものは処分。

吉元監査より

・古谷会長が、UIA基準を視野にいれている。教育年数に関する課題もあり、学会も巻き込むもよう。

野々川会長より

・登録建築家とAPECアーキテクトとは来年度相互認証する予定。

② 総務委員会（9/25）（澤村） 資料－10

・メンバーネットワークシステム 個人情報取り扱いについて検討。

・入会申込書は全国統一書式とする。協力会員の推薦者欄が無いため、地域会にて要検討。

・後援名義使用は理事会承認が必要。専決事項の基準が示された。

③ CPD評議会（8/30）（間瀬） 資料－11

応急危険度判定士は7単位、罹災証明、被災者の建築相談にもCPDが付く。

④ 広報委員会（9/2）（間瀬） 資料－12

・JIAのロゴの取り扱いについて協議

・支部設計競技、住宅建築賞、山本理顕受賞講演会、西尾コンペの出版について報告

⑤ 住宅等連携会議（9/10、10/9）（西村） 資料－13

10/24マンスの「働き方をデザインする」参加申込ください。

⑥ 教育委員会（10/7）（吉元） 資料－14

・フィールドトリップが行われ好評であった。

・リフレッシュセミナーの開催が来年3月2日3日4日で決まったので、参加者を募って欲しい。地域会からの参加人数については、支部・地域会で話し合いが必要。

参加費負担について審議

参加費25,000円は愛知地域会で負担→承認

(5) 支部報告

① 西尾市コンペ本配布・販売について（西村）

当面は支部のHPに掲載して販売をおこなう。

- ② 山本理顕先生プリツカー賞受賞を祝う会・記念講演会」会計報告（西村） 資料－15
- ・講演・懇親会参加103名、講演のみ参加49名、合わせて152名の参加があった。
  - ・収支は、88,806円の黒字。東海支部で保管し、今後三会で行う催しに使う。

(6) 各地域会からの報告（間瀬）

静岡地域会 12/19 子ども向けの事業を企画

資料－16

愛知地域会 9/27 から来年1月まで、名市大「建築家の仕事」の授業

岐阜地域会 各務ヶ原にて一寸格子のWS

三重地域会 11/9 建築ウオッチングの企画

(7) その他

① 転出 正会員「橋高宗平(近畿支部へ)」

② グーグルカレンダー入力の確認について（西村）

資料－18

・アドレスを登録したので試してください。不具合があれば事務局に問合せを。

③ 議決権の確認

・議決権者23名のうち、本日委任状含め21名参加

7. 監査意見

水野監査

・事業助成については、継続事業でも行政からの依頼など、少し趣旨が違えば通ると思われる。

建築家+でも新しい試みを加えるなど、検討して欲しい。

・全国统一書式となるが、法人協力会と個人協力会員の推薦者記入については総務委員会で協議を。

・転出用書式の中に、転出先支部名の記載欄が無い。本部の総務委員会で協議して欲しい。

・リフレッシュセミナーの候補者については、皆さん予定があるので、できるだけ早く決めるように。

・議決権については、結論をはっきりさせて役員会に臨むように。

・財政の状況について、節目で確認して欲しい。

吉元監査

途中で述べたので特になし。

次回役員会 2024年11月22日(金) 17:00~19:00 (JIA 東海支部事務局 会議室・WEB会議併用)

次回議事録担当委員会：保存研究会

(次回総務委員会：2024年11月18日(月)18:00~)

資料提出先：笹野直之 総務委員長

議事録作成 森哲哉  
議事録署名人 笹野直之  
議事録署名人 内藤正隆